

開館時間：10時～18時
（中央館は火～金：20時）
休館日：毎週月曜日、
年末年始、その他臨時休館
（分館は国民の祝日・休日）

としょかんだより

（中央館）TEL 22-3225 FAX 22-7118
（夜久野分館）TEL・FAX 37-1066

（三和分館）TEL 58-4715 FAX 58-4716
（大江分館）TEL・FAX 56-1017



とら年の今年も残りわずか。皆さんにとってどんな一年でしたか？心に残る本、わくわく楽しい本、こわい本、何よりも、大好きな本は見つかりましたか？うさぎ年の来年は、ぴよんぴよんと心もはずむ楽しい年になりますように。

としょかん やす しら 図書館お休みのお知らせ

ねんまつ ねんし 年末年始

【中央館】令和4年12月29日（木）～令和5年1月4日（水）

【三和・夜久野・大江分館】

令和4年12月28日（水）～令和5年1月5日（木）

そうしょてんけん がつ 蔵書点検(2月)

蔵書点検は、一年に一度、図書館の本を点検するための期間です。

【中央館】令和5年2月13日（月）～令和5年2月17日（金）

【三和・夜久野・大江分館】

令和5年2月22日（水）、令和5年2月23日（木・祝）



こくさい ふくちやま さま
国際ソロプチミスト福知山様より



子どもたちへのクリスマスプレゼントとして、図書館中央館にたくさんの本をいただきました。今年は、日本の鉄道開業150年の記念の年。“鉄道のまち福知山”にちなんで、乗り物をテーマにした絵本・児童書をいただきました。ありがとうございました。



ブックトークのコーナー

こんかい
今回のテーマ

『すごい発明！ ヤバイ発明!?』

はつめい
発明のヒントはどこにでもある。「こんなのがあったら…」の
おも だれ はつめいか
想があれば、誰でも発明家になれます！



『「いたいっ！」がうんだ大発明』

(クリス・スー／絵, 光村教育図書)



き ち で かつやく
切ったり擦りむいたりケガをして、血が出たときに活躍するのが
きゅうきゅうばんそうこう さいしょ ばんそうこう はつめい
救急絆創膏。最初の絆創膏「バンドエイド」が発明されたきっかけは、
はつめいしゃ おく
発明者アールさんの奥さんが、とってもぶきっちょだったこと。アール
さんのおくさんへのあい う だい はつめい
愛が生み出した大発明だったのです。

『宇宙食になったサバ缶』

(小坂 康之／著, 小学館)

しょくひん ちょうきかんほぞん もくてき はつめい
食品を長期間保存することを目的に発明
された缶詰。「サバ缶、宇宙に飛ばせるんち
やう？」水産高校の生徒がつばやいた一言
をきっかけに、宇宙食サバ
かんかいほつ ちょうせん はじ
缶開発への挑戦が始まっ
た。山あり谷あり、危機
を乗り越え夢をかなえた
ねん ものがたり
14年の物語。



『天才！？木村のヤバすぎる発明』

(桐谷 直／著, PHP研究所)

ちちおや しごと てんこう ちゅうがくせい
父親の仕事で転校してきた中学生の夕
クトに、近づいてきたのは自称「超天才
はつめい ちむら ちゅうがく
発明家」の木村。この中学のスクールカ
ースト一軍の生徒たちを、憧れの眼差し
で見ていると、木村が自分
の発明したゼリーで下剋上
がおこせるといふ。果たし
て…。「下剋上ゼリー」他、
ぜん わ
全12話。



じ どう ほん 児童おすすめの本



『やまの動物病院』



(なかがわ ちひろ / 作・絵, 徳間書店)

町のはずれにある動物病院。昼間は人間の先生が、みんなが寝静まった夜には、なんとねこのとらまるが診察します。とらまるが、ほおぶくろに口内炎のできたりスや、ガラスびんを頭からかぶったカモなど、山のどうぶつたちの病気やけがをなおしていく楽しいお話です。

『ワニのガルド』



(おーなり 由子 / 作・絵, 偕成社)

引っ越したばかりで友だちのいないヒナちゃんの前に現れたのは、さびしい人だけに見えるお化けのワニのガルドでした。この日からガルドとヒナちゃんのおかしな日々が始まります。ちょっとおかしくてあたたかな物語です。

『星屑すぴりっと』



(林 けんじろう / 著, 講談社)

難病にかかっているせいちゃんが、「映画がみたいのう」とつぶやいたが、その映画は京都までいかないと手に入らない自主制作映画らしい。中1のイルキは、従兄弟のせいちゃんのため、同級生のハジメと広島から京都まで旅にでることに。中学生二人の旅の始まりです。

『なりたい！が見つかるお仕事図鑑』



(朝日新聞出版 / 編著, 朝日新聞出版)

小学生が知っておきたい職業・職種約400種の仕事内容や、なり方が解説してあります。これから注目度大の仕事や仕事をしている人へのインタビューも載っています。仕事はなりたい自分を実現するもの！君に役立つ1冊となるのではないのでしょうか。

ティーンズ ^{ほん}おすすめの本



『図書室のはこぶね』



（名取 佐和子／著，実業之日本社）

10年ぶりに図書室に返却されたケストナーの「飛ぶ教室」が謎を連れてくる。悩みつつ、懸命に今を生きる高校生とそれぞれの人生を歩んできた卒業生が、海が見える古びた図書室でつながり、動き出すストーリー。読んだ後、心が温かくなる青春小説です。

『あの子とQ』



（万城目 学／著，新潮社）

弓子は17歳の高校生。実は吸血鬼一家の娘。人間に紛れて普段と変わらない高校生活を謳歌していたある日、突然とげとげの化け物に付きまとわれるようになる。人間の血なんかこの先も絶対に吸わないと誓う弓子の前に次々と困難が立ちはだかり…。

『中高生のスポーツハローワーク』



（学研プラス）

競技者としてでなくても、スポーツにかかわる仕事はたくさんあります。スポーツやアスリートを支えている先輩たちの話を中心に、どんな職種があり、どんな仕事なのか、どういう進路を選べば良いのかを伝える本。スポーツを仕事にしたい中高生は必読！

『素敵な空が見えるよ、明日もきっと』



（リト@葉っぱ切り絵／著，講談社）

あたたかい気持ちになれる森、ひとりじゃないと思える森…ここにあるのは小さな優しい7つの森。木々の葉っぱ一枚一枚に、小さな仲間たちの物語があります。素敵な空が見える葉っぱ切り絵作品集。あなたに今、必要な物語が見つかりますように。